

2024 年 4 月 26 日 作成

マツダ（株）マツダ病院で診察を受けられる方へ

研究協力をお願いについて

当院では、以下の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、ご自身の診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合には下記の相談窓口へご連絡ください。ご連絡のない場合においては、ご了承いただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、この研究は、倫理委員会の審査を受け、研究責任者の所属機関の長の承認を得て行っているものです。

1. 研究課題名	リバース型人工肩関節置換術の術後臨床成績
2. 研究の概要	リバース型人工肩関節置換術（以下、RSA）は2014年に本邦で施行開始された。海外での中長期臨床成績に関する論文はいくつかあるものの、国内では短期成績のみであり、中長期の成績が不明である。従ってRSA術後成績の経時的変化について比較検討する。
研究期間	承認日 2024 年 4 月 30 日～ 2024 年 6 月 30 日
研究の対象	2014 年 4 月以降に当院で RSA を施行された方
3. 研究の目的・方法について	この研究では、RSA の術後の関節可動域や筋力、日常生活動作機能が長期的に維持可能かどうかを調べることを目的としています。1 年ごとの機能評価の結果について、電子カルテで後方視的に調査します。
4. 研究に用いる試料・情報の項目	診療の際に得た下記試料・情報を使用します。 試料：なし 情報：年齢、BMI、関節可動域、筋力、機能評価シートの結果
5. 研究機関の名称	マツダ（株）マツダ病院
6. 当院研究責任者	リハビリテーション科 北坂 彰彦
7. 外部への試料・情報の提供や公表	☐ あり ☒ なし
8. 個人情報の保護	研究にあたっては、対象となる方の個人情報を容易に同定できないように、数字や記号などに置き換え、「匿名化された試

	料・情報」として使用いたします。
9. 費用負担	この研究を行うあたり、対象となる方が新たに費用を負担することは一切ありません。
10. 研究資金・利益相反*1)	利益相反はありません。
11. 結果の公表	この研究で得られた研究成果を学会や医学雑誌等において発表します。この場合でも個人を特定できる情報は一切利用しません。
12. 研究への不参加の自由について	この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありません。参加を拒否された場合でも同様です。参加をご了承いただけない場合には下記お問い合わせ先までご連絡ください。なお、研究結果が既に医学雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取消すことが困難な場合もあります。
備考	

*1) 臨床研究における利益相反とは、研究者が当該臨床研究に関わる企業および団体などから経済的な利益（謝金、研究費、株式等）の提供を受け、その利益の存在により臨床研究の結果に影響を及ぼす可能性がある状況のことをいいます。

お問い合わせ先

マツダ（株）マツダ病院

研究責任者：北坂 彰彦

電話：082-565-5039（代表）